

「食育月間」以外の取組実績②
(食育月間を除く 4 月～12 月の実績)

事例タイトル	実施主体：一関市立大東中学校
手作り弁当	
目 的	①食に関する健康問題が課題となっている中、弁当を手作りすることを通して、自分の食生活のあり方を考えるきっかけとする②バランスのとれた弁当作りを通して「食」について理解を深め、調理する実践力を養う③食に関わる多くの人や、食べ物への感謝の気持ちを再認識させるとともに、自立心を養う。
対 象	全校生徒 152 人
期 日	平成 26 年 9 月 30 日 (火)
活動内容	<p>〈実施に向けて〉</p> <p>7 月・・・手作り弁当の実施についてのお知らせ (食育だより) 家庭科の授業で知識・技能を習得する (1・2 年生) 「バランスの良いお弁当の作り方」について 夏休み・・・手作り弁当に向けて「おかずを手作りしてみよう」 (各自、家庭で実践)</p> <p>8 月・・・家庭科の授業で知識・技能を習得する (3 年生) 「バランスの良いお弁当の作り方」について</p> <p>〈実施方法〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ①手作り弁当の計画をたて、「お弁当を作ろうシート」に記入する ②当日の朝に家庭で弁当を作る。 <u>おかずは、必ず1品は手作り</u>とする ③弁当作りの準備から後片付けまで、生徒自身が行う ④給食時間に弁当を食べる ⑤事後に「お弁当を作ろうシート」に感想 (生徒自身・家族の方から)・反省を記入する
成 果	全校生徒一人ひとりが工夫をこらし、家族の協力を得ながら、自分の弁当を作ることができました。弁当作りを通して、食への関心が高まるとともに調理をする楽しさと大変さを味わい、いっそう家族への感謝が高まりました。
課題及び 今後の展望	今年度は年に 1 回の取り組みでしたが、今後は取り組み内容を検討し、さらに生徒の自立心を養っていきたいと考えます。